

2023年
安全報告書



 北陸鉄道株式会社

目次

1 . ごあいさつ	3
2 . 基本方針と安全目標	4
3 . 当社の安全管理体制	5
4 . 事故等の発生状況とその再発防止措置	6
5 . 輸送の安全確保のための取り組み	7
6 . 新型コロナウイルス対策	9
7 . 地元の皆さまとの連携とお願い	9
8 . 連絡先	9

1. ごあいさつ

日ごろから、当社鉄道事業に多大なるご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当社では、運転安全規範において「安全の確保は輸送の生命である」と定め、安全最優先とした方針を基に取り組んでおります。

2022年度は、鉄道施設総合安全対策事業費補助金および訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金制度を活用した老朽化設備及び車両更新を行い、鉄道係員の運転事故防止訓練の実施など、運転事故防止に向けて取り組んでまいりました。

また、2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響が大きく残る中、各種企画の設定・再開や、沿線イベントへ等の連携を図り、鉄道線の魅力発信に努めてまいりました。需要の回復も見られ、鉄道線では前年度を上回る248万人のお客様にご利用いただきました。

本報告書は鉄道事業法第19条の4に基づき、鉄道輸送の安全に関する取り組みや実態を皆さまに広く紹介するため作成し、公表するものです。今後の安全輸送に充実と発展を図るためにも、皆さまからの率直なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

今後とも鉄道線のご利用とご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社
代表取締役社長 宮岸 武司

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組めます。また、地域の発展や環境保全に貢献してまいります。

『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

綱領

- ア. 安全の確保は、輸送の生命である。
- イ. 規程の遵守は、安全の基礎である。
- ウ. 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

2022年度は列車事故（衝突、脱線、火災）・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでまいります。

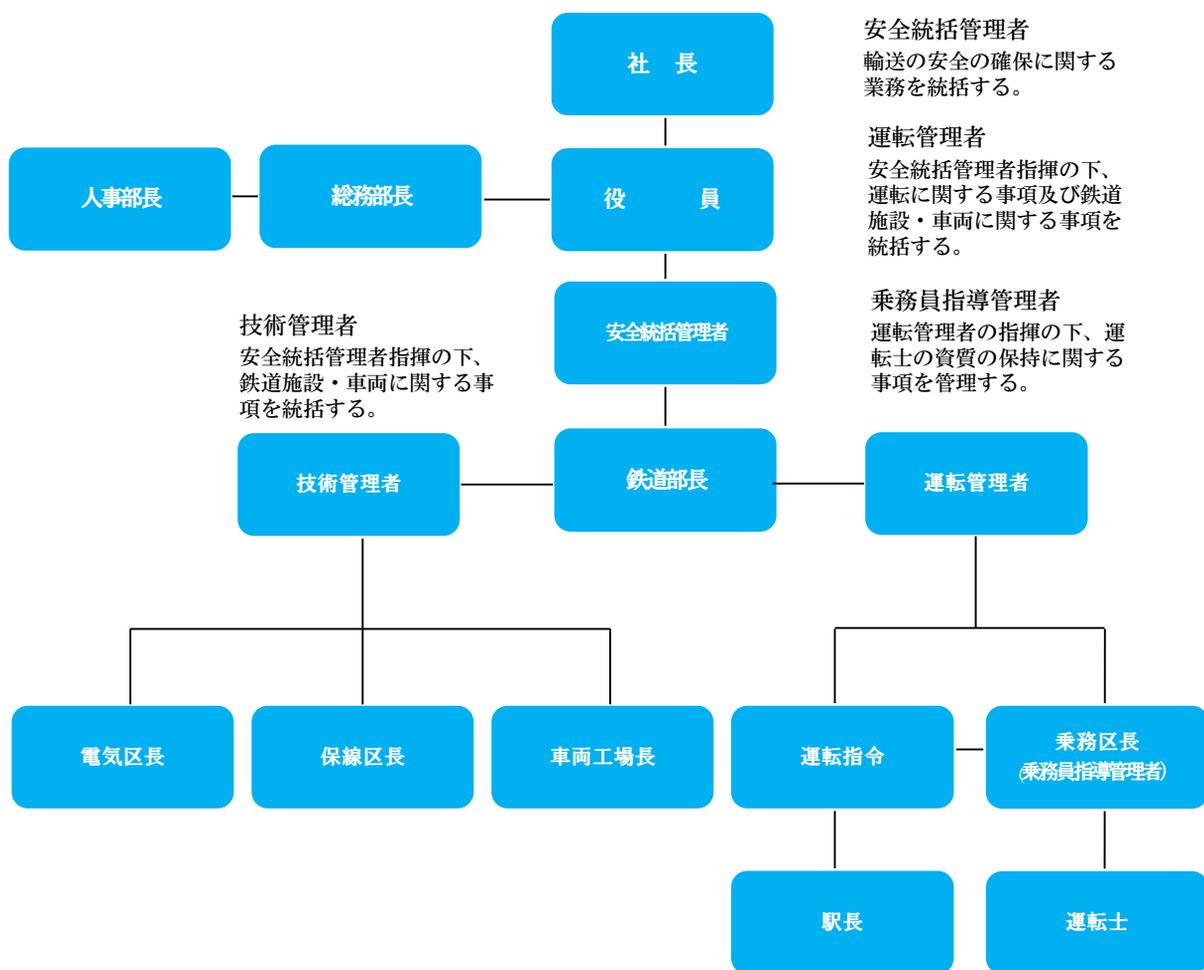
区分	項目	目標値
数 値 目 標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	「0」
	鉄道人身事故	「0」

3. 当社の安全管理体制

(2023年6月現在)

■安全管理体制

2006年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っております。



■情報の共有化と安全意識の高揚

毎月上旬に経営トップを中心に構成された『安全推進委員会』を定例開催し、PDCAサイクル(計画→実行→評価→改善)で、安全に係わる情報の共有化と事故防止に向けての取り組みについて意見交換を行っております。

4. 事故等の発生状況とその再発防止措置

発生状況（2022年4月から2023年3月末まで）

（1）鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

（2）災害（雪害や雷害等）

雪害や雷害等の影響による運休

発生件数 1件

（3）輸送障害（30分以上の遅延や運休）

発生件数 2件

人身障害 0件

踏切障害 1件

その他 1件

2022年度は、輸送障害が2件発生しました。1件は水害、1件は線路内にトラックが進入したことにより運休と遅延が発生したものです。

（4）インシデント（事故の兆候） 1件

石川線大額踏切道において、警報遮断動作していない踏切を列車が通過する事象が発生いたしました。発生当時、幸いにも通行者等はいませんでした。再発防止対策を徹底してまいります。

（5）行政指導等

2022年度はございませんでした。

5. 輸送の安全確保のための取り組み(1)

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、鉄道施設の改良・改善施策を実施しております。

- ① 車両更新
- ② 踏切道保安設備の整備
- ③ 線路の重軌条化、道床交換、マクラギ更新

(2) 教育・指導

知識・技能向上のため計画的教育訓練の実施

- ① 年2回以上の運転事故防止教習の実施
- ② 乗務員に対する再教育（事故再発防止）の実施
- ③ ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
- ④ ヒヤリハット・事故の芽、情報等の収集

(3) 緊急時の対応訓練

- ・ 北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施



運転事故防止教習
(03系車両救援連結教習)



北鉄金沢駅消防設備取扱訓練

5. 輸送の安全確保のための取り組み(2)

(4) 安全性向上に向けての設備投資

2022年度は安全性の維持・向上を目的とし、鉄道営業収入477百万円に対して28百万円を保安防災対策費に充てました。また、鉄道施設総合安全対策事業費補助金および訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金制度を活用して371百万円を充て、老朽化した施設の改修・更新を行いました。

① 車両更新

浅野川線の8000系車両の老朽化により、03系車両2両1編成を導入し、車両更新を行いました。



03-134号 + 03-834号 (3月導入)

② 線路設備

・レール重軌条化

石川線 野々市工大前駅～馬替駅間で重軌条化を目的としたレール交換を行いました。



施工前



施工後

・道床バラスト交換

浅野川線 蚊爪駅～粟ヶ崎駅間で噴泥箇所其道床を交換しました。



施工前



施工後

6. 新型コロナウイルス対策

当社では、お客様に安心して電車をご利用いただくため、新型コロナウイルスの感染症対策として、次の対策を実施しております。

- (1) 有人各駅にお客様向けアルコール消毒液の設置
- (2) 券売機、ベンチ及びカウンター等のアルコール消毒液などによる消毒
- (3) 電車内のつり革、手摺り、座席等のアルコール消毒液などによる消毒
- (4) 駅員・運転士全員のマスク着用
- (5) 窓を開けながらの列車走行や、駅停車中の乗降口に開閉等による車内換気
- (6) 野町駅のエアコンをストリーマ除菌ユニット付きのものへ更新
- (7) 野町駅・新西金沢駅・鶴来駅・北鉄金沢駅・内灘駅の待合室及びトイレへの抗菌・抗ウイルスコーティングを施工

7. 地元の皆さまとの連携とお願い

2022年度も踏切道で、遮断竿を折損する障害が発生しました。踏切道を通過する際は、一旦停止と左右の安全確認をお願いいたします。また、線路内での置石も発生しています。ひとつ間違えれば列車脱線事故となりますので、発見された場合は直ちに下記に連絡をお願いいたします。

石川線	(運転指令)	TEL 076 - 272 - 0109
浅野川線	(運転指令)	TEL 076 - 238 - 3001

8. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道株式会社 鉄道部

TEL 076-272-2221